

山行報告 除ヶ沢（よげさわ）

【山 域】 奥多摩

【日 時】 2016. 9. 10(土) 早朝発日帰り 【天候】 晴れ

【参加者】 CL 柘植、SL 細谷、石井、井上里（記録）

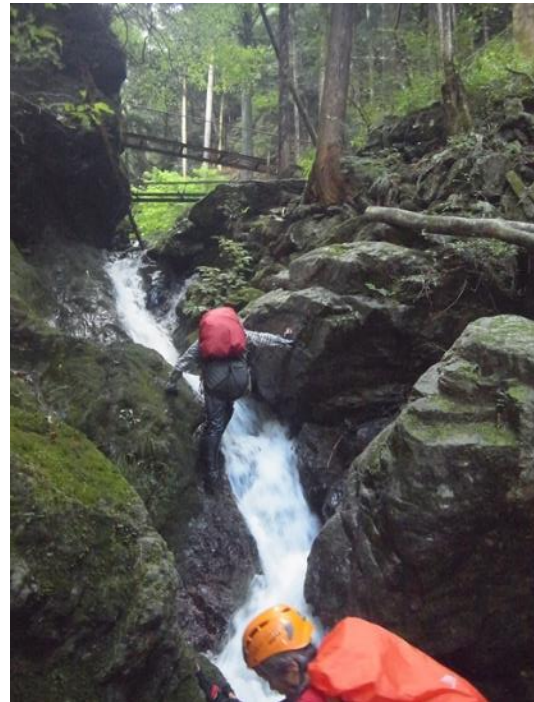
【記 録】 公営氷川駐車場 7：45→除ヶ沢出合 8：20→下部ゴルジュ終了地点 9：50
→除ヶ沢出合 10：20→10：45 公営氷川駐車場

※除ヶ沢は本仁田山から奥多摩駅の脇で日原川に流入する沢です

本来は一泊の上越東黒沢～ナルミズ沢の計画でしたが、二日目が雨の予報の為、場所を変えて奥多摩の除ヶ沢に日帰りで行って来ました。私は1か月半も山に行っていないくて緊張のせいか一睡もできぬまま二時に家を出てリーダー宅で四時に合流。渋滞の始まる前に都心を抜け七時すぎには奥多摩駅近くの駐車場に着き、そこで沢靴に履き替えて出発です。ちょっと戻って橋を渡りコンクリート工場の横を通り山道を少し行くと除ヶ沢の入渓点。すぐ上流に小さいワサビ田があり、丁度おじさんが手入れに来ましたが、この人が最後の代になってしまうのでしょうか。除ヶ沢の幅は狭くて小さい沢のようですが、水量は多いようで白く泡立つ流れに、久しぶりの私はわくわくします。入渓すると四、五メートルまでの滝が次々と続きほとんど水流を登ることができます。短いながらもゴルジュ帯もあり背の低い私は胸まで水が来たり、頭からかなりの水流をかぶったりしましたが冷たく感じませんでした。それどころか水が気持ち良く、ロープも何回か出してもらいましたがもし落ちて「ドボン」するだけと思え、初級の私でもとって楽しんでました。でも間もなく核心部は終わり、後は行くほどでは無いということで、ここから荷運び用のモノレールに沿って下るとあっという間に入渓点に戻れました。帰りもコンクリート工場の横を通りましたが「ガッタン ガッタン ゴットン」の音がアニメの世界のようで何か楽しく聞こえます。沢は短く実質二時間ほどで帰って来ってしまう程ですが、楽しい滝が次々とあり十分満足できました。帰りは普段は芋洗い状態ですが、まだ人も少ない「もえぎの湯」にのんびり浸かって真つすぐ千葉に帰りました。



出合いから少し行くと最初の滝



ジェット水流の横を行く（前方は仕事道の橋）



下手に足を置くと飛ばされそう



ワサビ田の上にも滝が続く



井戸の底のようなゴルジュを抜け出す



除ヶ沢の場所



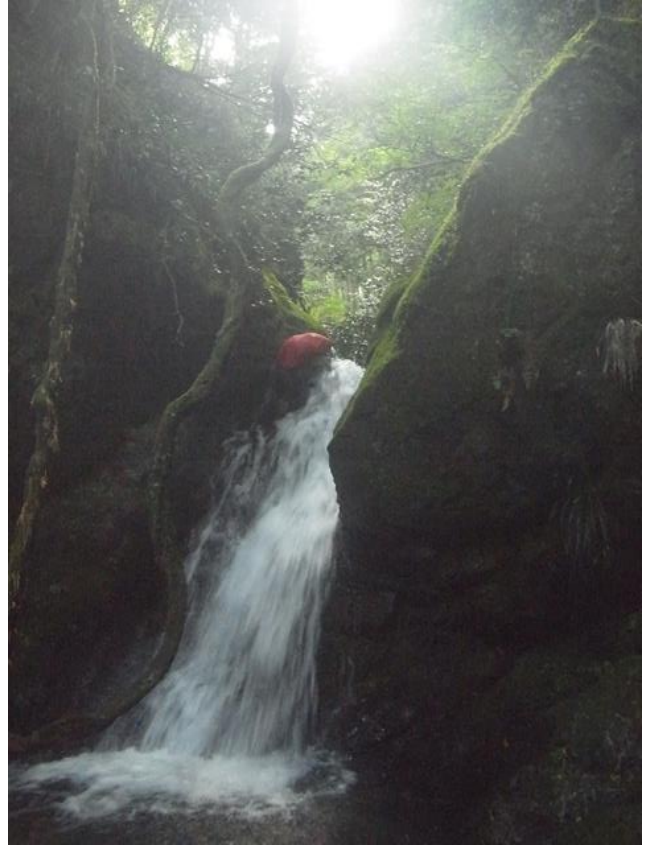
まだ滝は続く



さらに続く



胸までの深い釜を渡って左壁にとりつく



落ち口は岩にザックが抑えられて悪戦苦闘



この滝をフォローで登る井上里さん
ここを越えたところで打ち止めとしました